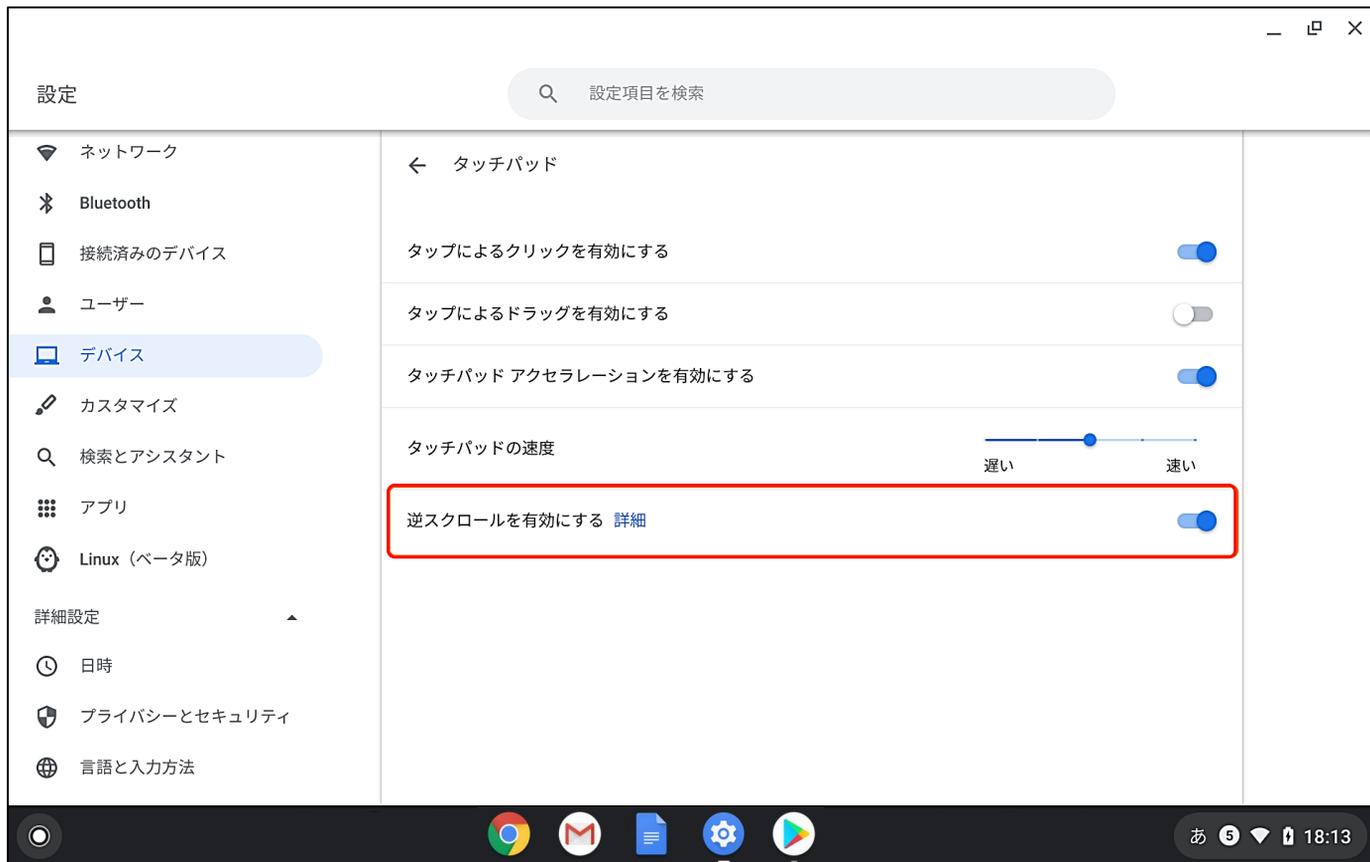


Chromebook でスクロール方向を逆にする方法

Windowsパソコンを使っている方が、Chromebookを使って戸惑うのが、タッチ패드によるスクロールがWindowsと逆になっていることです。

Chromebookでは進行方向と同じ方向に指を動かすと考えればよいのですが、紙をめくるイメージのWindowsパソコンに慣れていると、「あれ?」となってしまいます。

そのようなとき、設定画面に**逆スクロールのオプション**が用意されていますので、スクロールの方向を変えることができます。



また、**タッチパッドの速度**調整や、**タップによるクリック**や**ドラッグ**の有効・無効をきりかえることもできます。

《参考》『よく使うアプリは「シェルフ」にピン留め』がおすすめ

Windowsのスタート画面に相当するものは、Chromebookでは、画面左下の丸いアイコンをクリックすると現れる「ランチャー」です。

「ランチャー」をクリックし、さらに2本指で上スワイプすると、アプリ一覧が現れます。アプリ一覧から目的のアプリをクリックするとアプリが立ち上がります。

毎回これでは面倒なので、よく使うアプリは「シェルフ」にピン留めしておくといいと思います。



ピン留めしてアプリを追加

